

調査項目 ⑤「事例調査、各都市プロフィールとHPデータの再整理」**調査年次** 平成29年度（9次調査）**目的**

公園緑地に関する個別課題について、各都市の現状や対応状況を、調書、文献調査、ヒアリングを通じて把握・整理し、今後の施策展開の参考に資する事を目的とする。加えて、大都市の基本的なデータを整理した「大都市プロフィール」について、最新データへの更新を行った。また、平成28年度の大都市調査結果については、協会HP内の専用ページに調査項目ごとに内容を整理し登録作業を行った。

概要

以下の7つのテーマについて事例調査を行った。

- ①緑の基本計画の評価手法に係る事例調査
- ②民有緑地の保全における企業との協働に係る事例調査
- ③都市公園内における老朽化した大規模建築物の取扱いに係る事例調査
- ④住区基幹公園の配置計画と実施状況に係る事例調査
- ⑤都市公園を含む公民連携によるエリアマネジメントに係る事例調査
- ⑥都市公園の管理運営における民間等との連携に係る事例調査
- ⑦「遊具の部分修繕の方法」「JPFA規準への対応」「長寿命化計画に基づいて行う修繕とのすみ分け」等に係る事例調査

結果

- ①各市の緑の基本計画策定状況及び実施計画などの策定状況とその他の計画との連携や整合状況や評価、公表の状況及び手法、評価を踏まえた改善プラン策定までの手法及び課題等を把握し、都市緑地法の一部を改正する法案の施行による緑の基本計画の見直しの留意点を整理した。
- ②企業への協働に係る意向把握や働きかけの手法等、各市の企業等の協働に係る制度・施策について事例収集し、企業等の協働を進める上での課題や新たに創設される「市民緑地認定制度」の実現における課題についても整理した。
- ③大規模建築物の有無、解体事例や有効活用事例の有無を調査し、解体や有効活用に係る考え方を整理した。
- ④具体的な配置基準やその考え方、校区等における状況の変化への対応、計画の達成状況、未整備エリア、公園充足エリアにおける公園設置要望に対する対応について整理した。
- ⑤発意者、プロデューサーやコーディネーター役、根拠法令、問題点課題、有効だった手法などを聞き、その事例についてタイプ分けして特性を整理した。
- ⑥実施している都市公園の有無、当該公園の概要、運営主体の概要、実施に至る経緯、運営手法、費用負担、運営状況について調査し運営上のデメリットや予想との相違点などの課題を整理した。
- ⑦遊具に関する基本情報は、国交省へ報告している情報などから引用するとともに、年間の遊具修繕の数、費用、点検方法などを収集した。部分修繕については、修繕工事の発注方法、部分修繕実施の有無や使用部品などを調査した。JPFA基準適合状況、不適合遊具が存続している理由と今後の対応方針と遊具の長寿命化計画に基づかない小修繕の実施状況について整理した。

課題**調査結果の反映等****キーワード****事例公園等**